

	<p>第92号 発行日 令和2年9月19日 発行所 大分県要約筆記サークル 「陽ざしの会」 発行者 山口 智子 事務局 久保田 安紀 (HP http://hizasi.web.fc2.com)</p>
---	---

令和2年度定期総会・書面決議で承認される

「新型インフルエンザ等対策特別措置法」が3月13日成立、14日施行。
 この日を境に日常が変わりました。私たちの身のまわりも同じく、総会へ向けての役員会が開催できないまま、今年の総会資料はメールのやり取りでの作成となりました。その間「全国中途失聴者・難聴者福祉大会」の延期、「障害者スポーツ大会」の中止が発表され、一度決まっていた予算案をもう一度作り直し、総会資料を完成させることができました。

書面決議の内訳をお知らせします。
承認：26 否決：なし
賛成・反対意見・質問：なし



この先、コロナ禍の活動は中止や延期が考えられます。
 会員の皆さまのご協力をお願いします。

(久保田 安紀)

お互いの立場を思いやって

令和2年度の役員・専門部です

会 長	山 口 智 子
事 務 局	久保田 安 紀
会 計	柳 井 紀 子
会 計 監 査	梅 崎 照 美
	三重野 真由美
広 報 部	森 崎 百合子
研修部 (手書き)	久 松 久仁子
研修部 (パソコン)	仲 摩 由美子
企 画 部	小 寺 淑 子



よろしくお願ひします。

会長挨拶



～広報紙 92 号に寄せて～

山口智子



令和2年度は、新型コロナウイルスという、私たちが経験したこともない脅威に立ち向かわなくてはならない、波乱の幕開けとなりました。

7月になったというのに、まだ混乱が続いています。この広報紙が発行される頃には状況がどうなっているのか、予想もできません。また、令和2年7月豪雨という、大災害も発生し、ますます混乱が続いています。

さて、陽ざしの会の皆さまにお会いできなくなって数か月。自粛生活にも慣れて（飽きて？）、今までと違った生活様式が定着しつつあるかと思えます。

心配なのは、感染を恐れるあまり、精神状態が不安定になってしまうことです。自分の行動一つで、大切な家族や友人に迷惑がかかってしまう。でも、人間らしい豊かな暮らしは続けていきたい。様々な葛藤で自分を押しつぶしてしまっていないでしょうか？



一人ひとり顔が拝見できないのが残念ですが、陽ざしの会の皆さまは、前向きに自分らしく、この状況を乗り越えていこうとされていると信じています。幸い、陽ざしの会や難聴者協会関連、身近な中での感染者の報告はなく、安堵いたしております。

私たちは、単なる福祉ボランティア集団ではなく、要約筆記という技術を持った、プロフェッショナル集団です。この状況下では、聞こえに障がいのある方へのサポートをする機会も減ってきています。仕方のない状況と悲観せず、来るべき未来に向かい、英気を養う時期でもあると思えます。

今後は、オンラインでの情報提供が増えることでしょうか。要約筆記のありかたも、様変わりするのではないのでしょうか。

決してあきらめず、この機会に情報収集をし、新しい技術を身に付けるように取り組んでいきましょう。陽ざしの会でも、オンラインを活用した新しい取り組みが始まりました。

手書き、パソコンという線引きはなしで、「新生陽ざしの会」を目指して頑張っていきましょう。